

第 2 次 地 域 管 理 経 営 計 画 書

第 2 次 国 有 林 野 施 業 実 施 計 画 書

(旭 川 森 林 計 画 区)

(第 4 次 変 更 計 画)

計画期間 { 自 平成 1 6 年 4 月 1 日
至 平成 2 1 年 3 月 3 1 日 }

(変 更 月 日 平成 2 0 年 3 月)

近畿中国森林管理局

目 次

〔地域管理経営計画〕

はじめに	・ ・ ・ ・	1
1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項	・ ・ ・ ・	1
(1) 国有林野の管理経営の基本方針	・ ・ ・ ・	1
(2) 機能類型に応じた管理経営に関する事項	・ ・ ・ ・	1
4 国有林野の活用に関する事項	・ ・ ・ ・	2
(1) 国有林野の活用の推進方針	・ ・ ・ ・	2

〔国有林野施業実施計画〕

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は 標準伐採量、 伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新 方法及び更新量	・ ・ ・ ・	3
(4) 生産群別の面積等	・ ・ ・ ・	3
6 その他国有林野の管理経営に関し必要な事項	・ ・ ・ ・	4
7 その他必要な事項	・ ・ ・ ・	7
(3) 国土保全タイプに関する事項	・ ・ ・ ・	7
(4) その他	・ ・ ・ ・	7

第2次地域管理経営計画（旭川森林計画区）の変更について

【変更理由】

国有林野管理経営規程第6条第8項に基づき地域管理経営計画の一部を次のように変更する。
なお、本変更計画は、平成20年4月1日から効力を有する。

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(1) 国有林野の管理経営の基本方針

機能類型別の森林の面積

（単位：面積 ha、比率％）

区 分	水土保全林	森林と人との共生林	資源の循環利用林	合 計
面 積	<u>5,137</u>	<u>2,468</u>	<u>2,352</u>	<u>9,957</u>
比 率	<u>51</u>	<u>25</u>	24	100

(2) 機能類型に応じた管理経営に関する事項

ア 「水土保全林」に関する事項

「水土保全林」の面積の内訳

（単位：ha）

区 分	国土保全タイプ	水源かん養タイプ	計
面 積	<u>502</u>	4,635	<u>5,137</u>

イ 「森林と人との共生林」に関する事項

「森林と人との共生林」の面積の内訳

（単位：ha）

区 分	自然維持タイプ [°]	うち、保護林	森林空間利用タイプ [°]	うち、レクリエーションの森	計
面 積	500	34	<u>1,968</u>	<u>1,253</u>	<u>2,468</u>

ウ 「資源の循環利用林」に関する事項

「資源の循環利用林」の面積の内訳

（単位：ha）

区 分	林業生産活動の対象	その他の産業活動の対象	計
面 積	<u>2,352</u>	—	<u>2,352</u>

4 国有林野の活用に関する事項

(1) 国有林野の活用の推進方針

レクリエーションの森の一覧

種 類	名 称	面 積 (ha)
自 然 休 養 林	操山	126
自 然 観 察 教 育 林	山乗	67
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	藤ヶ鳴、上蒜山	139
風 景 林	城山、宇甘溪、蒜山高原	625
風 致 探 勝 林	竜ノ口山、熊山	<u>296</u>
総 数	<u>9</u> 箇所	<u>1,253</u>

第2次国有林野施業実施計画（旭川森林計画区）の変更について

【変更理由】

国有林野管理経営規程第14条第2項に基づき国有林野施業実施計画の一部を次のように変更する。

なお、本変更計画は、平成20年4月1日から効力を有する。

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(4) 生産群別の面積等

地域管理経営計画の1の(2)のウに基づく資源の循環利用林における具体的な施業方法については、生産群に分けて定めているところであり、各生産群の内訳は次のとおりである。

（単位：ha）

生産群	面積	生産目標等	伐期齢
スギ・ヒノキ人工林中径材	1,001.43	スギ・ヒノキ一般建築材 20～28cm	スギ 40年 ヒノキ 50年
ヒノキ人工林優良柱材	483.28	ヒノキ無節柱材 22～24cm	スギ 40年 ヒノキ 50年
スギ・ヒノキ人工林優良大径材	8.00	スギ・ヒノキ造作材 スギ 46cm、ヒノキ 38cm	120年 (100年)
天然林中大径材	186.20	ケヤキ家具突板材 70cm ミズメ・ミズナラ家具材等 50cm カシ・シイ等常緑広葉樹器具材等 30cm 上記以外の広葉樹用材等 36cm	200年 200年 120年 150年
アカマツ中大径材	581.57	アカマツ・カマツ建築材等 30cm	80年
その他	51.98	保護樹帯等	設定目的等による
合計	2,312.46		

注：1 面積は林地面積。

2 生産目標等欄の数値は、生産目標とする胸高直径である。

3 スギ・ヒノキ人工林優良大径材生産群の（ ）は、明治100年記念造林地の展示

6 レクリエーションの森の名称及び区域

地域管理経営計画の4に定めるレクリエーションの森の箇所別の内訳は次のとおりである。

種類	名 称	既設・新設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考
自然休養林	操山 自然休養林 (風致探勝ゾーン)	既設	125.55	操山 803に 804に 805は	日本三名園の一つ「後樂園」の借景、社寺や岡山市街の背景林。周辺の岡山市操山公園、奥市公園と合わせた広葉樹林の探勝。	育成複層林施業
				803い～は、ほ 804い～は、ほ 805い、ろ		天然生林施業
自然観察教育林	山乗 自然観察教育林	"	66.68	山乗 1008い 1009い	ブナを主体とした希少な高齢級天然広葉樹林を利用した、自然観察のため。	天然生林施業
				1008イ		林地以外
野外スポーツ地域	藤ヶ鳴 野外スポーツ地域	"	132.51	藤ヶ鳴 863い～は、へ 864ろ	ヒューマン・グリーン・プラン事業地域として「藤ヶ鳴森林空間総合利用」によるゴルフ場、研修施設の整備。隣接地に岡山空港が開設。	育成複層林施業
				863に1、に2、ほ 864い 865い、ろ		天然生林施業
野外スポーツ地域	上蒜山 野外スポーツ地域	"	6.75	863イ、口 864イ 865イ～二	隣接している上蒜山スキー場の拡張要望。	林地以外
				上蒜山 127と		育成複層林施業
				127へ		天然生林施業

種類	名 称	既設・新設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選定理由	備 考
風景林	宇甘溪 風景林	既設	83.03	加茂山 841に、わ 842へ、ち、ぬ、る わ、れ、そ、つ	宇甘川に面し、 落葉広葉樹の中 にもミ、ツガ、アカ ツが混交した地 域的に貴重な高 齢級の林分で、 溪谷とあいまっ た風景美の観 賞。 吉備清流県立自然公園の指定	育成複層林施業
				加茂山 841と、ち、か 842と、か 843ほ		天然生林施業
				加茂山 841イ 842イ		林地以外
	城山 風景林	〃	69.01	城山 851ろ～に	御津町中心街の 背景林として、 モミ・ツガを混 交した高齢級の 広葉樹天然林の 風景美の観賞。 吉備清流県立自然公園の指定	育成複層林施業
				城山 850い、る、わ		天然生林施業
				城山 851い1、い2 ほ～り		林地以外
	蒜山高原 風景林	〃	473.03	上蒜山 127い、に 蒜山 1013に2 1019ろ 1020ろ～ほ、ぬ	観光道路、登山 道、展望所等か ら望見できるブ ナ、ミズナラ、シデ、 カデ等を含む高 齢級天然林の優 れた景観。 隣接地域に蒜山 国民休暇村、鏡 ヶ成国民休暇 村、上蒜山スキ ー場等がある。 大山隠岐国立公園の指定	育成複層林施業
				上蒜山 127ろ、は、ほ 蒜山 1013に1、へ 1018い 1019い、は、に 1020い、へ、と ち、わ		天然生林施業
				蒜山 1013口 1018イ、口、八 1019イ、口1、口2 八 1020イ、口1、口2 口3、八、二		林地以外

種 類	名 称	既設 ・ 新設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選定理由	備 考
風 致 探 勝 林	竜ノ口山 風致探勝林	既設	216.32	竜ノ口山 807ろ～ほ、と 808い、ろ、に1 に2、に3、ほ へ、と、り、ぬ る、わ1、わ2 よ 809い3、に、ほ ち、り 810ろ～に 811ろ、に、ほ、と ち、ぬ	「後樂園」や岡 山市街の背景 林。また、岡山 県の「グリーンヤ ー公園」に位置 づけられてお り、各種施設の 充実が図られて いる。 広葉樹林の探勝	育成複層林施業
				竜ノ口山 807い、へ 808は1、は2、ち か 809と 810い 811は、へ、り		天然生林施業
				竜ノ口山 807イ1、イ2、イ3 810イ、ロ、ハ、ニ 811イ、ロ、ハ、ニ		林地以外
	熊山 風致探勝林	〃	80.34	熊山 898に	風景美の探勝	育成複層林施業
				熊山 898い1、い2、は		天然生林施業

7 その他必要な事項

(3) 国土保全タイプに関する事項

地域管理経営計画の1の(2)のアの(ア)に基づいた、国土保全タイプの目的別の面積は次のとおりである。

(単位：ha)

区 分	土砂流出 崩壊防備	気 象 害 防 備	生活環境 保 全	そ の 他 の 国土保全林	合 計
面 積	142.74	-	-	359.19	501.93

注：具体的な取扱いの内容は、別紙「管理経営の指針」による。

(4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

(単位：ha)

位 置		面 積	施業方法
蒜山 竜ノ口	128い、ろ、に、ほ、へ1、へ2、と、る1、る2 129い、ろ、は、に1、に2、ほ、へ1、へ2、と 130い、ろ、に、ほ、へ 1012い～と 1013い～は 1021い、ろ 809い1、い2、は、へ、る1、る2、わ、か 812い～る、よ、た1、た2、れ～む 813へ、ち～わ、よ、た	621.93	育成複層林施業
蒜山 操山 鳥坂山 竜ノ口	128わ、か 129ぬ 805に 806い、ろ、は 809ろ、ぬ、よ 812わ、か 813は～ほ、と、か	88.17	天然生林施業
蒜山 竜ノ口	129イ 807口 808イ1、イ2 809イ、口1、口2、口3、口4 812イ 813イ1、イ2、口1	4.63	林地以外

注：その他森林空間利用タイプに設定している、ふれあいの森、施業指標林、試験地等を除く。